

2025 年 10 月 10 日

各 位

東海東京インベストメント株式会社  
東京都中央区新川 1-17-21

サーブ・バイオフーマ株式会社への出資に関するお知らせ

東海東京インベストメント株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役：落合 雄介）は、株式会社フジタ・イノベーション・キャピタル（本社：愛知県豊明市、代表取締役：牧野 快彦）と共同で設立したフジタ TT インパクト 1 号ファンドにて、サーブ・バイオフーマ株式会社（本社：鹿児島県鹿児島市、代表取締役：山田昌樹、以下「サーブ・バイオフーマ」）の第三者割当増資を引き受けました。



● サーブ・バイオフーマ株式会社について

サーブ・バイオフーマは、鹿児島大学 遺伝子治療・再生医療学分野 小賤健一郎教授が創出した、プロモーターや治療遺伝子を選択可能な多因子制御増殖型アデノウイルス構築プラットフォーム技術を基盤とした、腫瘍溶解性ウイルスの創薬開発を推進しています。

● 出資背景

原発性骨腫瘍は、若年層に好発の希少がんであり、患者数は国内で約 500 人、世界で約 1 万 5 千人と推定されます。外科手術・化学療法が既存の治療法となりますが、有効な治療法は確立されていません。

リード開発パイプラインである腫瘍溶解性ウイルス Surv.m-CRA-1（タイプ 1）は、この原発性骨腫瘍を適用とする医師主導治験フェーズ 1 をアカデミアで推進後、さらなる創薬開発のため 2022 年に当社を設立いたしました。Surv.m-CRA-1 は原発性骨腫瘍の治験フェーズ 1、2 において、世界の競合技術を凌駕する奏効率が得られており、フェーズ 3 の臨床成績にも期待が持たれます。

Surv.m-CRA-1 において製薬企業とのライセンス契約も締結しており、創業から 3 年でスピード感のある開発およびアライアンスを推進しており、アンメットニーズが高い疾患における複数の治療薬が上市されることを期待し、この度、出資をさせていただきました。

【サーブ・バイオフーマ株式会社概要】

会社名： サーブ・バイオフーマ株式会社

所在地： 鹿児島県鹿児島市桜ヶ丘 8-35-1

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科内

代表者： 代表取締役社長 山田 昌樹

設立日： 2022 年 8 月 22 日

事業内容： 医薬品等の研究開発・販売等

URL： <https://www.survbiopharma.co.jp/>

【東海東京インベストメント株式会社 概要】

会社名：東海東京インベストメント株式会社

所在地：東京都中央区新川一丁目 17 番 21 号 茅場町ファーストビル 9F

代表者：代表取締役 落合 雄介

設立：2006 年 4 月 3 日

事業内容：①ベンチャーキャピタル業務 ②ファンド運営管理

URL： <https://www.tokaitokyo-fh.jp/corporate/groups/ttinv/>

以 上

<本件に関するお問合せ先>

東海東京インベストメント株式会社

投資部 木苗

TEL : 03-3553-7174